

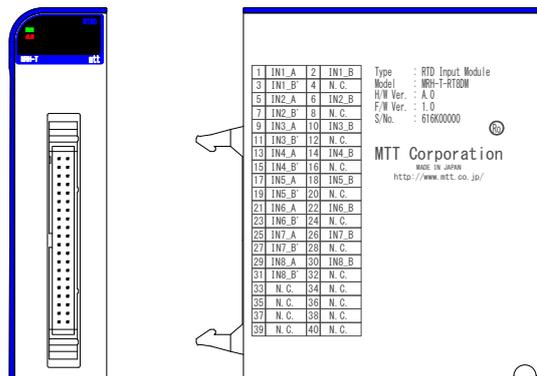
概要

本モジュールは、入力する8点の測温抵抗体信号をAD変換し、変換データを通信モジュールに送信します。
入力する測温抵抗体タイプはPt100 (JIS'97)、JPt100 (JIS'89)、Pt50 (JIS'81) に対応しており、測温抵抗体タイプやバーンアウト機能は入力毎に設定可能です。
アナログ入力回路は8点個別絶縁です。

型式コード

MRH-T-RT8DM

型式



仕様

●入力部

入力点数 8点
入力種別 Pt100 (JIS'97)/JPt100 (JIS'89)/Pt50 (JIS'81)
※コンフィギュレータにより設定

許容導線抵抗 1線あたり 100Ω以下

励起電流 約1mA

入力絶縁単位 各点絶縁

入力可能範囲

測温抵抗体	測定範囲 (°C)
Pt100 (JIS'97)	-200~+850
JPt100 (JIS'89)	-200~+510
Pt50 (JIS'81)	-200~+649

データフォーマット 実量値 (°C) ×10の整数

リニアライザ 標準装備

変換速度 100msec.

基準入力精度 ±1.0°C @25°C ±5°C

温度ドリフト ±0.008%/FS/°C max. (基準25°Cに対して)

バーンアウト UP/DOWN 設定可能
※コンフィギュレータにより設定

バーンアウト時間 5sec. max.

●基準性能

消費電流 115mA max.

絶縁抵抗 100MΩ以上 (DC500V):

入力1-入力2-入力3-入力4-
入力5-入力6-入力7-入力8-
内部回路 各間

耐電圧 AC500V/1分間:

入力1-入力2-入力3-入力4-
入力5-入力6-入力7-入力8-
内部回路 各間

動作環境 温度:-5°C~55°C
湿度:5~90%RH (結露なきこと)

保存温度 -10~60°C

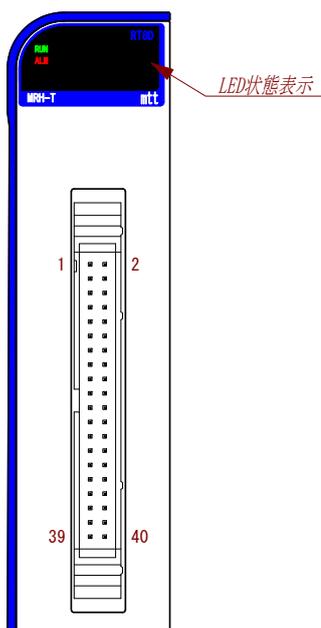
●取 付 ・ 形 状

取 付 方 法	専用ベースユニット(MRH-T-BP□)に取付
取 付 姿 勢	垂直
配 線 方 法	40ピンMILコネクタ (OMRON 社製: XG4A-4034)
外 形 寸 法	W28.5×H110×D103mm (突起部含まず)
質 量	138g typ.

●材 質

本 体 ケ ー ス	ABS樹脂 (UL-94V-0)
基 板	ガラスエポキシ (FR-4:UL-94V-0)
防 湿 処 理	ヒューミシールコーティング: HumiSeal 1A27NSLU (ポリウレタン樹脂)

端子配置図、信号割付



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	IN1_A	2	IN1_B
3	IN1_B'	4	N.C.
5	IN2_A	6	IN2_B
7	IN2_B'	8	N.C.
9	IN3_A	10	IN3_B
11	IN3_B'	12	N.C.
13	IN4_A	14	IN4_B
15	IN4_B'	16	N.C.
17	IN5_A	18	IN5_B
19	IN5_B'	20	N.C.
21	IN6_A	22	IN6_B
23	IN6_B'	24	N.C.
25	IN7_A	26	IN7_B
27	IN7_B'	28	N.C.
29	IN8_A	30	IN8_B
31	IN8_B'	32	N.C.
33	N.C.	34	N.C.
35	N.C.	36	N.C.
37	N.C.	38	N.C.
39	N.C.	40	N.C.

L E D 表 示

●RUN/ALM LED

LED 表示		状態
RUN (緑)	ALM (赤)	
●	○	通常動作
●	●	リセット中/CPU異常/ アナログ回路異常
○	○	電源断/初期化中
◎	○	通信待ち状態
○	●	内部バス異常/ 補正值異常
●	○	バーンアウト

※●：点灯/○：消灯/◎：点滅 (0.5sec.周期)

自己診断

状態	軽故障	重故障
CPU異常	-	○
アナログ回路異常	-	○
内部バス異常	-	○
補正值異常	-	○
バーンアウト	○	-

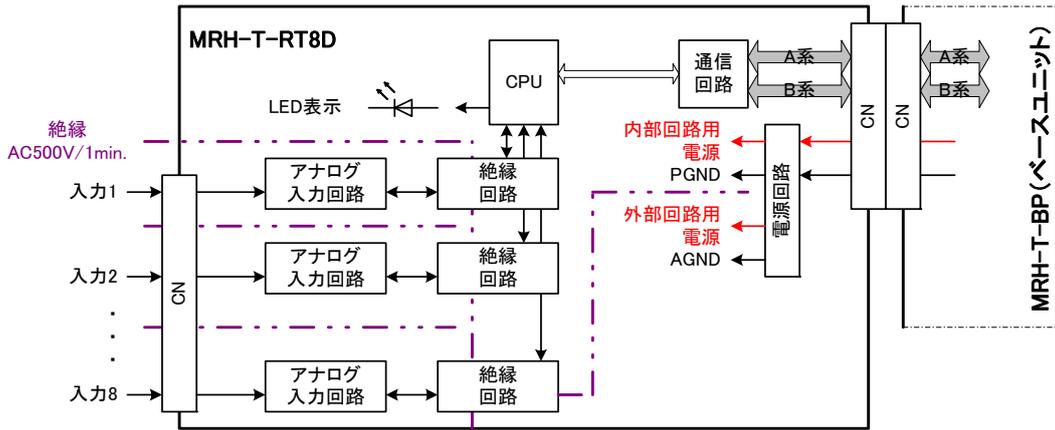
※軽故障：自動復帰/重故障：電源再投入まで復帰なし

未使用チャネルの処理

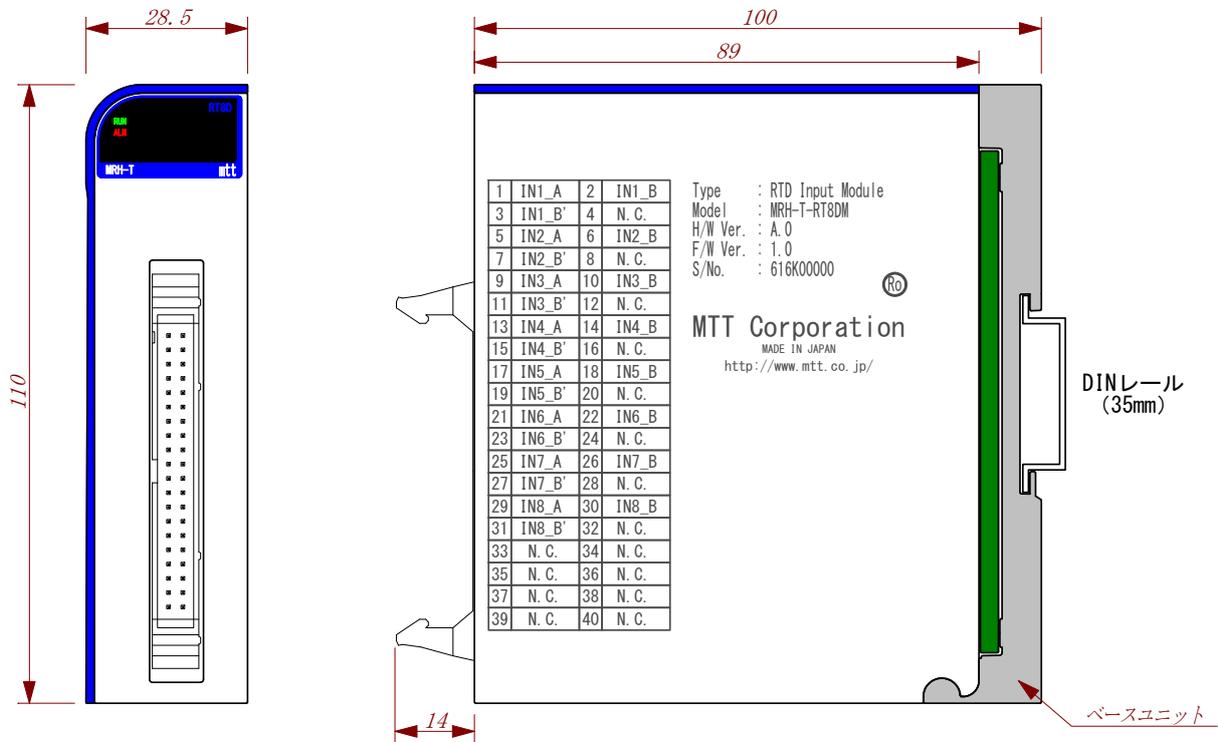
入力端子がオープン状態の場合、バーンアウトを検出し軽故障状態となります。（「LED表示」「自己診断」を参照。）

使用しないチャネルについては、コンフィギュレータにより「未使用」に設定して下さい。

ブロック図



外形寸法



端子接続図

